

医療の質・安全学会 第5回学術集会のお知らせ

診療所開業支援研究会 会員のみなさま

拝啓 晩秋の候、会員の皆様にはますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素はいろいろとお世話になり感謝致します。

敬具

さて、秋恒例の医学会の季節が到来しました。

私は、昨年の全国での新型インフルエンザ蔓延以降、保育施設をはじめとした福祉施設への感染防止や衛生管理のセミナー活動などに傾注しておりましたが、やはり医療安全コンサルタントとして一番に気にかけておりますのは、この『医療の質・安全学会』です。

本日に第5回学術集会の大会長から下記のご案内がありましたので、診療所開業支援研究会会員のみなさまにご連絡させていただきます。

当学会は、医療の質の向上と医療の安全をより担保するため、医学界に限らず他の多くの産業界からも専門家が参加し、学際的な活動を展開する意味深い学会です。当然、日々医療に携わる我々にとっても大変有意義な学会です。ご都合がつけば、是非ご参加多賜れればと存じます。

The 5th Annual Congress of Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

第5回 医療の質・安全学会学術集会

今、あらためて医療コミュニケーションを問う

会期 2010.11.27(土) ▶ 28(日)

会場 幕張メッセ国際会議場
(〒261-0023 千葉県美浜区中瀬 2-1)

会長 小泉俊三
(佐賀大学医学部附属病院総合診療部教授)

お問い合わせ先

第5回医療の質・安全学会学術集会 運営事務局

E-mail:tojsqsh5th@ppsqsh.net

大会長のごあいさつ 別紙

ヘルスケアセーフティガードマン研究所
高原和男

第5回医療の質・安全学会学術集会

会長 小泉 俊三

佐賀大学医学部附属病院総合診療部教授



第5回学術集会では、全体テーマを、「**今、あらためて医療コミュニケーションを問う**」としました。医療を受ける側と医療を提供する側に横たわるコミュニケーションギャップはもちろんのこと、多忙な医療現場でこれまで多くの関係者を悩ませてきた医療機関内での異なる職種間のコミュニケーションや、人と機器の関係、システムのあり方など、“ヒューマン・コミュニケーション”の視角から私たちのこれまでのアプローチを学際的に掘り下げ、新しい解決策の糸口を見出したいと考えています。講演・シンポジウム・ワークショップ等の多彩な企画を用意して皆様のご参加をお待ちしています。参加される皆さん一人ひとりに新たな気付きがあることと思います。是非、第5回医療の質・安全学会学術集会にご参集ください。

同時開催 医療安全全国フォーラム

会期 2010.11.27(土) ▶ 28(日)

会場 幕張メッセ 国際会議場
(〒261-0023 千葉市美浜区中瀬 2-1)

会長 小泉俊三
(佐賀大学医学部附属病院総合診療部教授)

今、あらためて医療コミュニケーションを問う

医療安全全国フォーラム

11月26日(金) ▶ 27(土)

会場 幕張メッセ 国際会議場

主催 医療安全全国共同行動

URL : <http://kyodokodo.jp/>